



広島市立大学  
若林 真一

学長 最終講義

## The Long and Winding Road — アルゴリズムに魅せられた元ラジオ少年の歩んできた道 —

父親がテレビ局の技術者だった私は小学校高学年頃にはラジオを自作するのが趣味のラジオ少年になっていました。その後、自然な流れで工学部電気工学科に進学し、電気電子工学を専門に学ぶことになりましたが、卒業研究で配属された研究室において、当時の我が国においてやっと一般的になり始めていた情報科学・情報工学の一端に触れ、また、素晴らしい恩師の先生方と出会ったことで、その後の私の研究人生が定まりました。決してまっすぐな一本道を歩いてきたわけではありませんが、多種多様なアルゴリズムを学びながら、様々な組合せ最適化問題に対して新しいアルゴリズムを作り出すことに情熱を燃やし続けてきました。

本最終講義では、ICTと半導体技術の進歩と変遷を俯瞰しつつ、私の研究人生を振り返り、アルゴリズム研究の面白さをお伝えできたらと考えています。

### 学長 若林 真一

山口県出身。1956年生まれ。1984年、広島大学大学院工学研究科博士課程後期システム工学専攻修了。工学博士。2003年度に本学着任(教授)。専門分野は情報工学。これまで本学での主な役職は、副学長(教務・学生担当)(2008～2009年度)、理事・副学長(教育・研究担当)(2010～2012年度)、理事・副学長(企画・戦略担当)(2013～2018年度)。2019年4月より現職。これまでの主な担当科目は「論理回路」「論理設計」「電子回路」「論理回路・システム特論」。

日時

2025年 3月10日(月) 14:40 - 16:10

会場

広島市立大学 講義棟4階404 オンライン(Zoom)同時配信

参加申込

オンライン(Zoom)配信希望の方のみ要(申込みは[こちら](#))

問合せ先: 広島市立大学事務局 教務・学部運営室 教務グループ  
☎ 082-830-1504 (平日8:30 - 17:00)、Mail: kyomu@m.hiroshima-cu.ac.jp